

# AREC・Fi iプラザ 第246回リレー講演会 (IT・AI・DX)



- 日時：2022年(令和4年)7月14日(木) 13:30~16:40
- 会場：Zoomによるオンライン開催

お申込みいただいたメールアドレス宛に Zoom の招待 URL をお送りします。

## 講演 1

13:30~14:30

### 【演題】「昨今のサイバー攻撃と組織に求められるセキュリティ対策」

講師：株式会社電算 開発管理部 部長 内山 巧 氏

概要：日常生活や業務においてデジタルの活用が進むとともに、サイバー攻撃による情報漏えいやデータ破壊などの被害が発生した場合の影響も、大きくなってきている。特に近年では、ランサムウェア等を用いたサイバー攻撃により、業務が長期的に停止する事件も発生しており、その影響は拡大の一途をたどっている。昨今のサイバー攻撃の事例をもとに、効果的にセキュリティを確保するために何が必要か、対策と対応の2つの視点から、組織に求められるセキュリティ対策を再考する。

## 講演 2

14:30~15:30

### 【演題】「長野県工業技術総合センターAIキットとAI・IoT支援事例のご紹介」

講師：長野県工業技術総合センター 環境・情報技術部門 情報システム部  
主任研究員 坂本 潤嗣 氏

概要：長野県工業技術総合センターでは、AI技術の普及、技術者の育成を目的としたセンターAIキットを開発し、県内企業に利用していただいている。センターAIキットは、小型AIボードコンピュータ上でカメラに写った人物をリアルタイムに認識し、検知時間と検知人数をカウント、保存、集計する機能を搭載している。標準で約90種類の物体検知に対応し、学習データを追加することで未知の物体検知も可能である。その活用事例およびAI・IoT関連の支援事例を紹介する。

<休憩 10分>

## 講演 3

15:40~16:40

### 【演題】「ブロックチェーンの未来とサトシの何が凄かったのか」

講師：信州大学 大学院総合理工学研究科 准教授 岡崎 裕之 氏

エプソンアヴァシス株式会社 セキュリティスペシャリスト 三重野 武彦 氏

概要：近年、仮想通貨をはじめとするブロックチェーン応用技術が注目を集めている。信州大学工学部とエプソンアヴァシス株式会社ではIoTやブロックチェーン応用技術等を利用したセキュアプロトコル開発・設計に関する共同研究を行っている。本講演の前半では、エプソンアヴァシスの三重野が産業界からの視点でブロックチェーン応用技術の歴史、未来について紹介する。本講演の後半では、信州大学の岡崎が学術的な視点で、ブロックチェーン応用技術、特にビットコインの本質について紹介を行う。

●お申し込み先 AREC・Fi iプラザ事務局 宛

ARECのホームページ (<http://arecplaza.jp/>)

第246回リレー講演会【申込フォーム】からお申し込みください。

または 電話 (0268-21-4377)

メール ([mousikomi@arecplaza.jp](mailto:mousikomi@arecplaza.jp))

FAX (0268-21-4382)



申込 QR コード

AREC・Fi iプラザ 第246回リレー講演会(IT・AI・DX) 参加申込書

2022年7月14日(木)

企業・機関名	
参加者名	
所属・役職	電話番号
メールアドレス	ファックス番号